

映像で見る街の姿

—昔そして今—

高橋卓夫(S35電気)

昔、出張などで訪れたとき撮った街の姿(人種隔離政策下の南アフリカ・ヨハネスブルグ、ホワイトハウス前にたむろするヒッピー達、改革開放直後の北京など)を、一部動画を交えて紹介し、これに近年訪れた世界遺産の映像等も併せて紹介します。

最後に、S57年の長崎大水害(死者・不明者299人)、H7年の阪神大震災(死者6400人余)の体験を通じ、自分のカメラで撮った、報道写真とは違った身近な映像を紹介します。

なお、このホームページは懇話会で映した映像から何枚かを抜粋して作りました。

1971/10～アメリカ(ピッツバーグ、バッファロー、ナイアガラ、ワシントン)



ピッツバーグ郊外で(後ろに US スティールの巨大建屋)



ピッツバーグ市内(日本では見られないアダルト映画も)



ナイアガラの滝(カナダ滝)



ホワイトハウス前にたむろするヒッピー達

1973/2 韓国(ソウル、釜山)



ソウル近郊の幅広道路(緊急時は滑走路に)



ホテルの窓から見たソウル市内



釜山市内風景

1975/11～人種隔離政策下の南アフリカ・ヨハネスブルグ(日本人は名誉白人)←懇話会ではこの項は動画で紹介



市内遠望



市内風景(バスはロンドン風)



路上で物を売る黒人



北向きの日当たりの良い白人住宅街

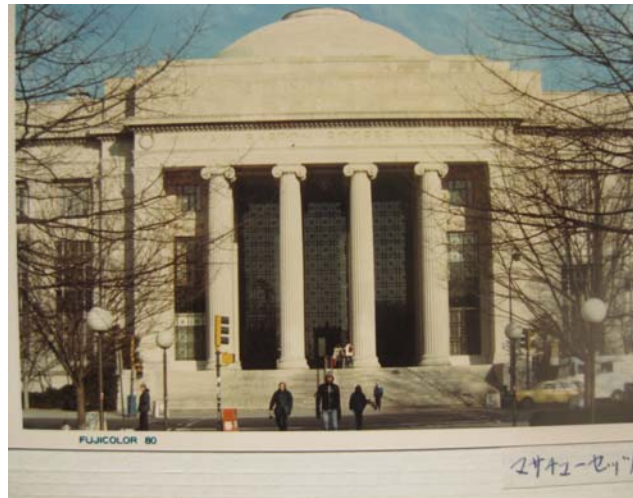


路上で我が物顔で寝そべるライオン

1980/2 アメリカ(ピッツバーグ、ボストン、オースチン)



冬のナイアガラ滝



憧れの？MIT



帰途ロス上空でエンジントラブル発生
緊急着陸に備え燃料を捨てる

1980/3 改革開放直後の中国(北京、天津、大連)



今年出来たという広告板



オープンした松下電器ショウインドに見入る人々



市内に殆ど車は見られない(左北京、右天津)



万里の長城途上の風景

1982/6 インド(ボンベイ)→オーストラリア(パース、メルボルン、シドニー)



印度ボンベイ(ムンバイ)の市場で



豪パース郊外にて(三菱商事社員と)



メルボルンの市場(雰囲気は印度と類似)

1983/4 アメリカ(ニューヨーク、ローレイ、ほか)



ニューヨーク市内散策



当時「危険だから一人では乗るな」と言われてたNY地下鉄に乗る(怖いもの見たさで)

1995/7 中国(改革開放が進む経済特区深セン、東莞)



深圳市内で

経済特区で発展めざましい深セン市内



近代的建物の手前に見える貧しい家々

近代的建物と貧しい家が混在



深圳経済特区入口(通称第二国境)

深セン経済特区入口(通称第二国境)

2005/9 中国(西安、敦煌、北京ほか)



見事な兵馬備の軍団

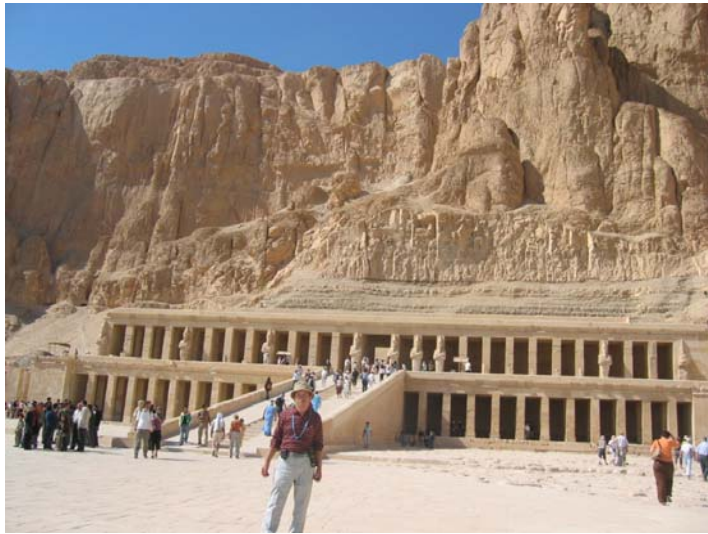


莫高窟は仏教伝来品の宝庫



広大なゴビ砂漠で

2006/11 エジプト (各地)



ハトシェプスト女王葬祭殿



ユネスコの救済で湖底から蘇ったアブシンベル神殿



警官のパトロールもラクダで



バスに手を振る子供達



ハン・ハリリー市場で



モスクの中でお祈りする人々(隠し撮り)

2008/4 トルコ(イスタンブール、カッパドキア、アンカラほか)



市内いたる所にモスクが



モスクに何故かキリスト像が(アヤソフィア)



親日的で明るい子供達



日本・トルコ芸術祭記念碑



会場入口ではトルコの歓迎の演奏



日本からは和太鼓の出演



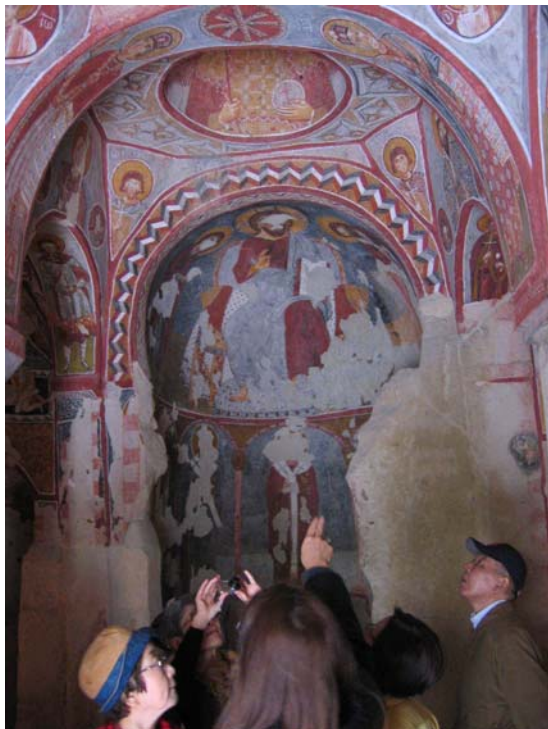
地元芸術大学学長などによるテープカット



高齢の出展者の代理出席で記念品を受取る



会場風景



迫害逃れて作ったギョレメ地下教会

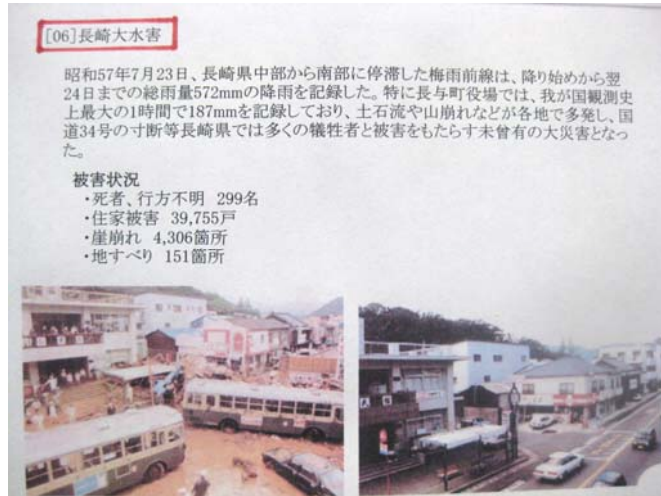


奇岩連なるカパドキアをバルーンで上空から見る



アジアとヨーロッパを隔てるボスポラス海峡(向うがアジア)

1982/7/23 長崎大水害(死者、行方不明者 299名)



1時間降雨量 187mm は今も日本最大



無残な姿になった長崎名所眼鏡橋



1週間後、家近くの浦上川で(後ろに車の残骸が見える)

1995/1/17 5:46 阪神大震災(死者 6,400 名余)



我家のささやかな?被害状況(我家アルバムから)



震災5日後、街を歩く